

グループ名 現地 J.

1. メンバーや実現可能性にとらわれず、人々の興味を引くような出展企画について、出展タイプを選択し、タイトルと出展内容を記入してください。

(1) 出展タイプ (一つ選んでください)

1: セッション 2: ワークショップ 3: プレゼンテーション 4: ポスターセッション  
5: 屋外展示 6: イグナイトステージ 7: オリジナルセッション  
8: ポスターセッション+イグナイトステージ

(2) タイトル

神奈川県・横浜 防災メモザリング in ほうちいこくたい J.

(3) 出展内容

すでにこちらでもやっている「防災メモザリング」のイベントを、スペシャル版でやる。  
約35団体からすでに加入してすでに年に1回大きなイベントを実践している。  
このスペシャル版を行う。1つは県内に向けてのことで、全国のみならずは  
向けたい。

2. 1の出展企画にかかわらず、関東大震災100年関連で興味のある企画、実現してみたい企画を記入してください。

関東大震災は、東京が亡くなったとされるが、神奈川県もたいへんだった。  
しかし、今、忘れられている。今もう一度取り直して、100年前の出来事  
を語り直そう。これに加えて現代版の都市型災害の悲劇も取り直そう。

→ これは大切だが、市民活動的にどこにどうするか、... 市民住民にどう  
最下の課題は「要援護者」について取り組みである → 3A系統

3. 他セクターとの連携について、グループメンバーにこだわらず、実現したら興味深い連携の形態を自由に記入してください。

→ 社会福祉協議会や、各障害等のある当事者団体と連携して、被災市民活動  
を推進する団体から、今回を機に連携を打直し、  
要援護者に対する取り組みを一つ進めることを実践したい。

4. ほうさいこくたいへの質問があれば記入してください。(主催者に展開します。)

「防災メモザリング Sp」を実現するためには、「5. 屋外展示」でとらえるイベントを  
使わせていただく必要がある。「7. オリジナルセッション」は、イベントで自前でも行うには  
経費的課題が感じられる。これらの課題を乗り越えるために、神奈川県  
と協議してサポートを行っていただけたい。  
ほうちいこくたいとしては神奈川県さんからの打信があった際には、  
受け止めたい。

「メモザリング」の後援  
である